

福島復興本社における
賠償・除染・復興推進等に関する取り組み状況
～福島復興への責任を果たすために～

| | | | | |
|----------------|-------|---|---|----|
| ○ 原子力損害賠償の進捗状況 | _____ | 1 | ～ | 3 |
| ○ 除染等推進活動状況 | _____ | 4 | ～ | 5 |
| ○ 復興推進活動状況 | _____ | 6 | ～ | 7 |
| ○ 除染・復興推進活動状況 | _____ | 8 | ～ | 9 |
| ○ 流通促進活動状況 | _____ | | | 10 |

原子力損害賠償の進捗状況について

＜原子力損害賠償のご請求・お支払い等実績＞

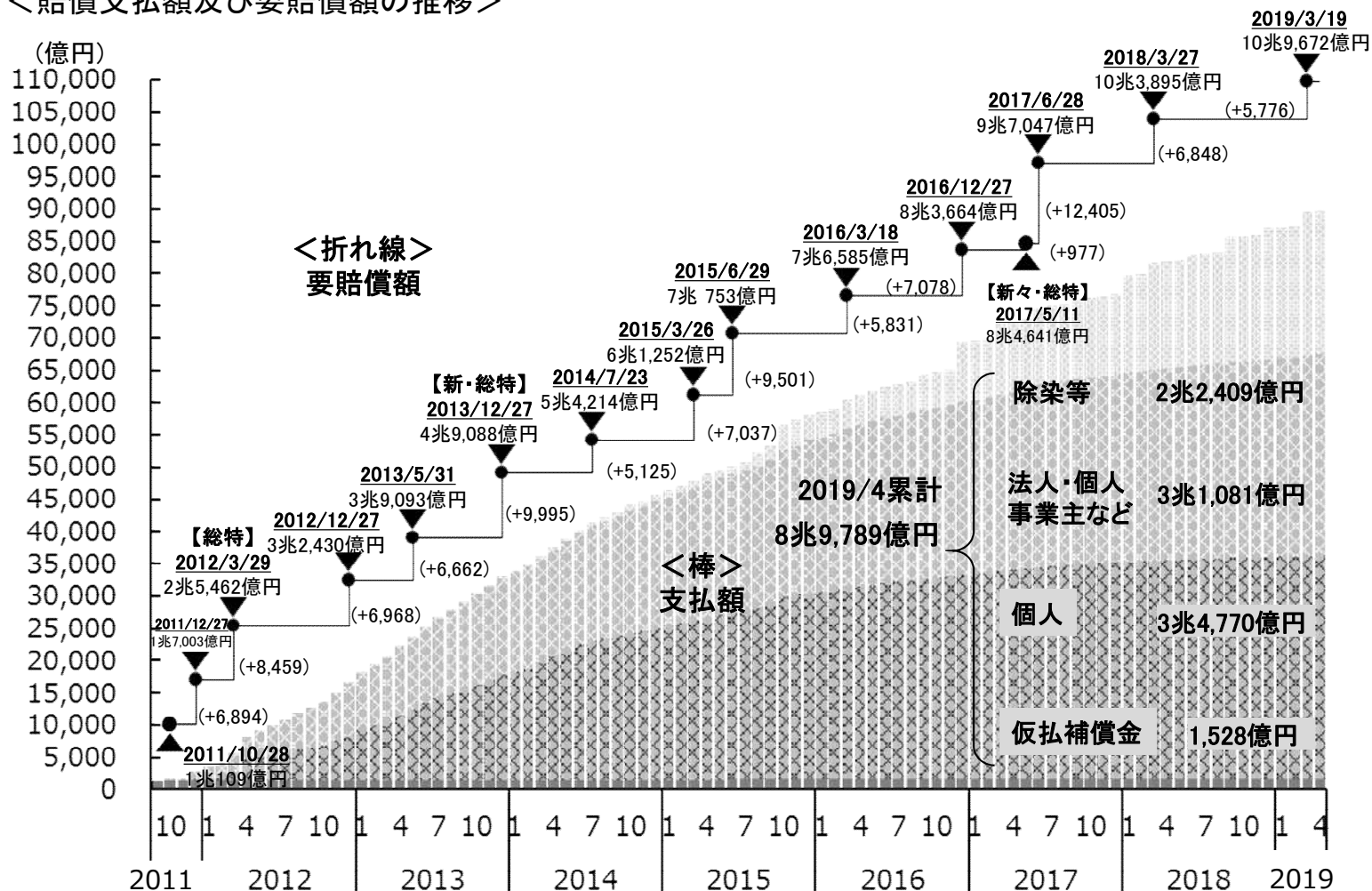
2019年4月30日現在

| | 個人 ※1 | 法人・個人 事業主など |
|------------------------|-------------|----------------|
| ご請求について | | |
| ご請求書受付件数(延べ件数) | 約2,403,000件 | 約495,000件 |
| 本賠償の状況について | | |
| 本賠償の件数(延べ件数) | 約2,273,000件 | 約426,000件 |
| 本賠償の金額 ※2 | 約3兆4,770億円 | 約5兆3,491億円 |
| これまでのお支払い金額について | | |
| 本賠償の金額 ※2 | | 約8兆8,261億円① |
| 仮払補償金 | | 約1,528億円② |
| お支払い総額 | | 約8兆9,789億円①+② |

※1 個人の自主的避難等に係る損害を含んでおります。

※2 仮払補償金から本賠償に充当された金額は含んでおりません。

＜賠償支払額及び要賠償額の推移＞



<賠償項目別の合意金額の状況>

| | 要賠償額<A> (3/19資金援助額変更申請) | 合意いただけた実績 ^{※1} (2019年4月末現在) |
|-----------------------------|----------------------------|---|
| I. 個人の方に係る項目 | 20,706億円 | 19,825億円 |
| 検査費用等 | 3,421億円 | 2,719億円 |
| 精神的損害 | 10,977億円 | 10,830億円 |
| 自主的避難等 | 3,626億円 | 3,626億円 |
| 就労不能損害 | 2,680億円 | 2,648億円 |
| II. 法人・個人事業主の方に係る項目 | 30,514億円 | 29,284億円 |
| 営業損害 | 5,297億円 | 5,200億円 |
| 出荷制限指示等による損害及び風評被害 | 18,200億円 | 17,772億円 |
| 一括賠償（営業損害、風評被害等） | 3,171億円 | 2,448億円 |
| 間接損害等その他 | 3,844億円 | 3,862億円 |
| III. 共通・その他 | 21,550億円 | 18,267億円 |
| 財物価値の喪失又は減少等 | 14,997億円 | 13,911億円 |
| 住居確保損害 | 6,303億円 | 4,106億円 |
| 福島県民健康管理基金 | 250億円 | 250億円 |
| IV. 除染等^{※2} | 36,900億円 | 22,409億円 |
| 合計 | 109,672億円 | 89,786億円 |

※1 振込手続き中の方も含まれるため、これまでのお支払金額とは一致しません。

【B/A 82%】

※2 閣議決定及び放射性物質汚染対処特措法に基づくもの。

<ご案内を開始している主な賠償項目>

| | 個人 | 法人・個人事業主 |
|-------|--|---|
| 2011年 | 8月:個人本賠償 ・精神的損害 ・就労不能等に伴う損害 ・検査費用 ・避難・帰宅・一時立入費用 ・生命・身体的損害 等 | 9月:法人本賠償 ・営業損害 ・出荷制限指示等による損害 ・風評被害 ・間接損害 等 |
| 2012年 | 2月:自動車に対する賠償 自主的避難等に係る損害に対する賠償 7月:建物の修復費用等に係る賠償 | 2月:自動車に対する賠償 12月:償却資産および棚卸資産の賠償 |
| 2013年 | 3月:宅地・建物・借地権等に係る賠償 家財の賠償 11月:田畑に係る賠償 | 3月:宅地・建物・借地権等に係る賠償 11月:田畑に係る賠償 |
| 2014年 | 1月:精神的損害(要介護者さま等への増額)に係る賠償 3月:移住を余儀なくされたことによる精神的損害に係る賠償 早期帰還に伴う追加的費用に係る賠償 避難指示解除後の相当期間に係る賠償 仏壇の賠償 4月:住居確保に係る費用の賠償 7月:墓石等の修理に係る賠償 9月:宅地・田畑以外の土地および立木に係る財物賠償 自主的除染に係る費用の賠償 | 9月:宅地・田畑以外の土地および立木に係る財物賠償 自主的除染に係る費用の賠償 |
| 2015年 | 2月:家財の個別賠償 3月:福島県の避難指示区域以外の地域における立木に係る財物賠償 4月:墓石等の移転に係る賠償 6月:避難指示解除準備区域・居住制限区域における精神的損害の追加賠償 | 3月:避難等対象区域内の農林漁業以外の事業者さまに対する仮払 福島県の避難指示区域以外の地域における立木に係る財物賠償 6月:新たな営業損害賠償等 |
| 2016年 | 2月:住居確保費用(持ち家)の賠償における賠償上限金額の見直し | 12月:農林業者さまに対する2017年1月以降の営業損害賠償等 |
| 2017年 | 2月:住居確保費用(持ち家)の賠償における賠償上限金額の見直し | 12月:平成30年以降の避難指示区域外の農林業における風評賠償 |
| 2018年 | 1月:移住を余儀なくされた区域における住居確保にかかる費用の賠償のお取り扱い 3月:2018年4月以降における個人さまの避難・帰宅等にかかる費用の賠償のお取り扱い | 8月:2019年以降の避難指示区域外の農林業における風評被害について |
| 2019年 | 2月:住居確保費用(持ち家)の賠償における賠償上限金額の見直し | |

<ADRの対応状況>

2019年5月10日現在

| | | |
|----------|-----------|---------|
| 申立件数 | | 24,824件 |
| 解決件数 | | 23,691件 |
| | 全部和解件数 | 19,117件 |
| | 取下げ件数 | 2,582件 |
| | 打切り件数 | 1,990件 |
| | 却下 | 1件 |
| | 和解の仲介をしない | 1件 |
| 現在進行中の件数 | | 1,133件 |

出典：原子力損害賠償紛争解決センターHPより

※申立件数のうち、当社に送達がなされているのは24,682件(4月末現在)

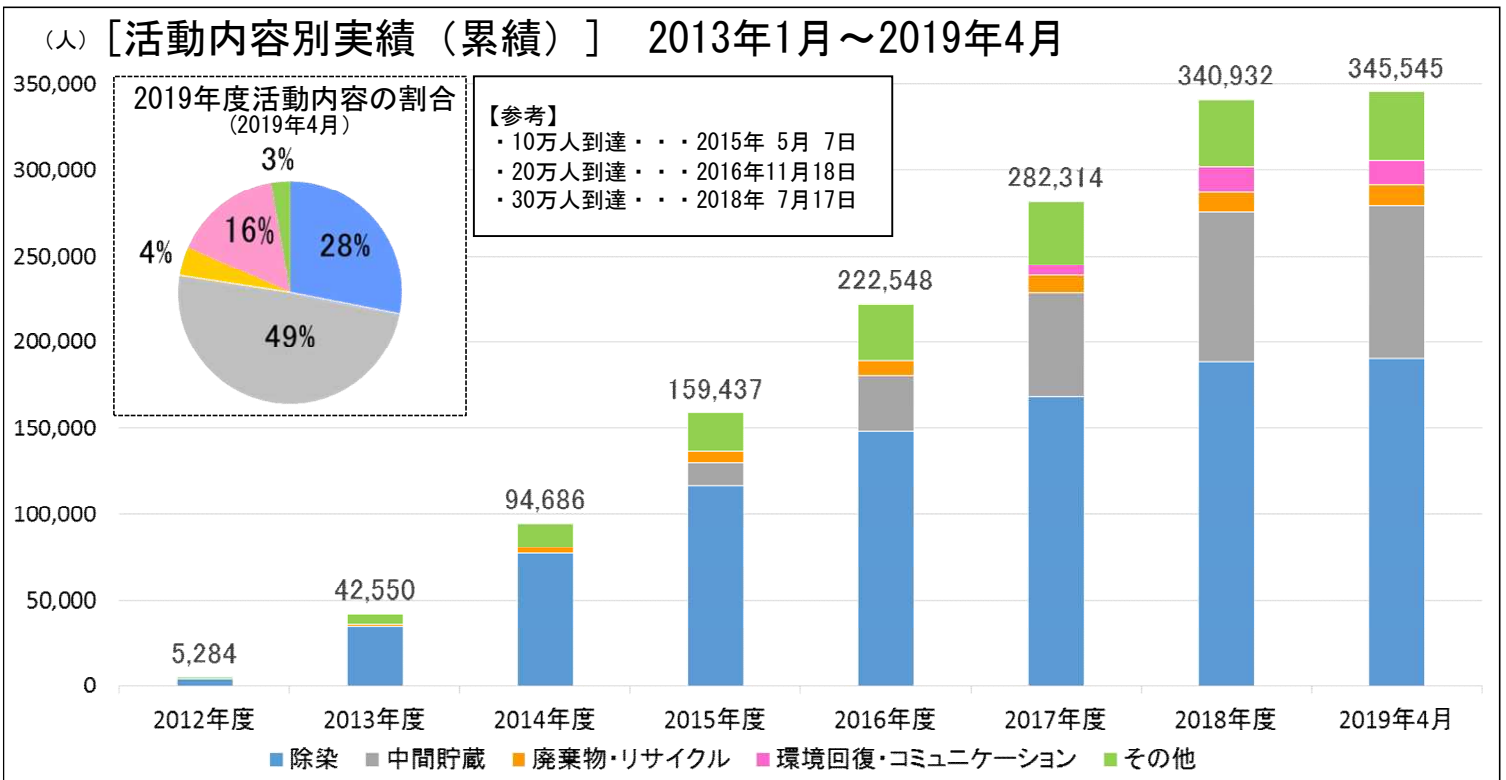
※当社に送達された件数は月平均で約182件(2019年度)

※現在進行中の件数のうち、64件は一部和解が成立している

※和解金額は約3,127億円

4月の活動実績

| 除染 | 中間貯蔵 | 廃棄物・リサイクル | 環境回復・コミュニケーション | その他 |
|--|---|---|--|---|
|  |  |  |  |  |
| 1,296人 (28%) | 2,277人 (49%) | 194人 (4%) | 719人 (16%) | 127人 (3%) |
| 4月の活動実績合計 | | | | 4,613人 |
| 復興本社設立（2013年1月）からの累計 | | | | 345,545人 |



至近の主な取り組み



第4回「川内の郷かえるマラソン」開催に向けた協力



畜産再開後の飼養状況確認調査への協力

畜産再開後の飼養状況確認調査への協力

実施時期 2017年5月～継続実施中（3か月に1回実施）

実施場所 南相馬市、川俣町、飯館村

実施人数 社員 延べ125人

実施内容

- ・「畜産再開前の取り組み」について、福島県等からの要請により、畜産再開に向けて、牛舎の清掃、畜舎内外の空間線量率の測定、飼料や敷料等の放射能濃度の分析を実施
- ・「畜産再開後の取り組み」について、福島県が実施している飼養状況確認調査を通じ、畜舎内外の空間線量率の測定、飼料や敷料等の放射能濃度の分析を実施

畜産再開前の取り組み

※福島県・各市町村からの要請により、2013年度から8市町村（南相馬市、川俣町、飯館村、檜葉町、葛尾村、福島市、田村市、川内村）で実施



牛舎の清掃状況



牛舎のモニタリング状況



畜産再開に向けた飼料のサンプル採取状況

畜産再開後の取り組み

※福島県より要請を受け実施

飼養状況確認調査への協力の流れ



①牧場のモニタリング状況



②飼料のサンプル採取状況

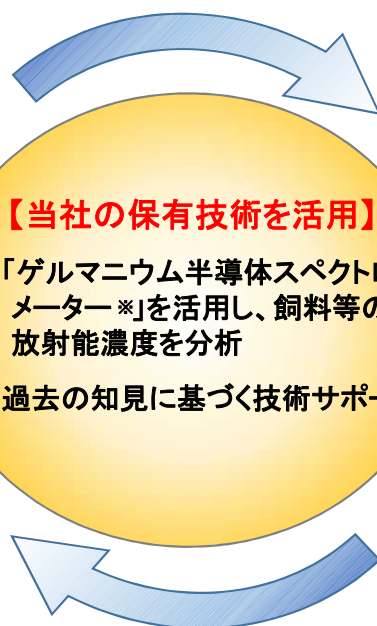


分析施設内の様子
(浜通り電力所敷地内)

④試料分析の様子



③試料の計量・容器詰めの様子

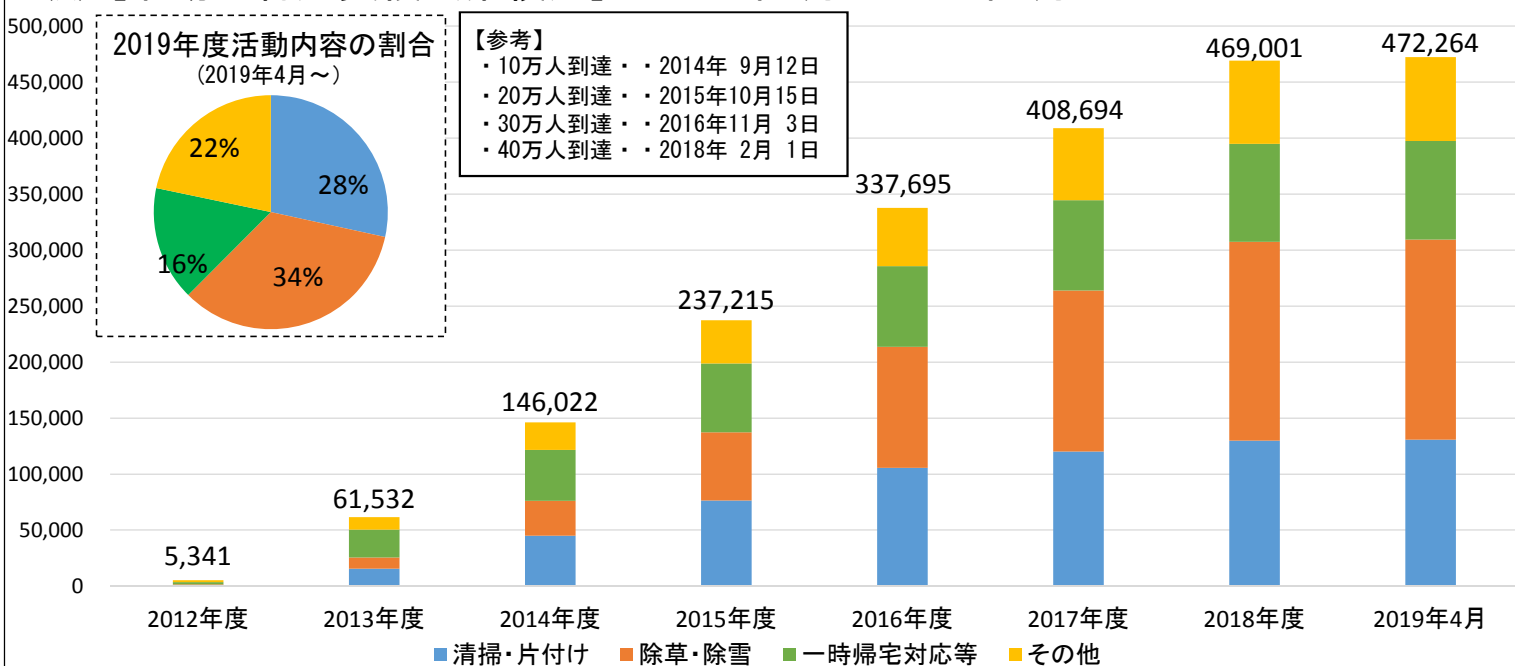


※「ゲルマニウム半導体スペクトロメーター」とは、高純度ゲルマニウム半導体検出器を用いた高精度の核種測定装置で、非常に微細な放射線の計測が可能

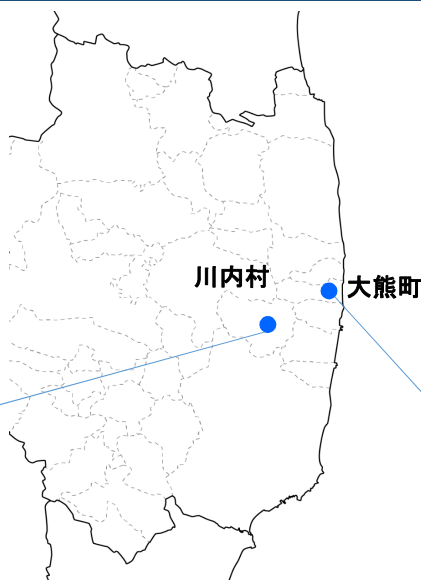
4月の活動実績

| 清掃・片付け (屋内清掃・大型家財搬出等) | 除草・除雪 (町道・住宅進入路・公共施設等) | 一時帰宅対応等 | その他 (イベント運営補助・介護研修会等) |
|--|---|--|---|
|  |  |  |  |
| 927人 (28%) | 1,112人 (34%) | 516人 (16%) | 708人 (22%) |
| 4月の活動実績合計 | | | 3,263人 |
| 復興本社設立 (2013年1月) からの累計 | | | 472,264人 |

(人) [活動内容別実績 (累積)] 2013年1月～2019年4月



至近の主な取り組み



大熊町役場の開庁に向けた協力

実施時期

【開庁式・まちびらきイベント】2019年4月14日
【移転作業】2019年4月22日～26日

実施場所

大熊町、会津若松市、いわき市

実施人数

社員 延べ105人

【開庁式・まちびらきイベント】 11人 【移転作業】 94人

実施内容

- ・2019年4月14日に行われた大熊町役場新庁舎の開庁式・まちびらきイベントにおいて、イベント主催者の一員として企画段階より参加させていただき、駐車場での車両誘導およびイベント運営補助を実施
- ・大熊町役場新庁舎での業務開始(2019年5月7日～)に向けた移転作業に協力。出張所(会津若松市、いわき市)での荷物搬出と積み込み、新庁舎での積み降ろしと荷物搬入のお手伝いを実施

<活動の様子>



新庁舎開庁式の様子
[2019年4月14日撮影]



大熊町役場新庁舎



まちびらきイベントの様子
[2019年4月14日撮影]
(人文字に使用する風船の準備)



新大熊単身寮(A団地)



福島給食センター



荷物積み降ろしの様子
[2019年4月24日撮影]



大熊食堂



荷物搬入の様子
[2019年4月24日撮影]

第4回「川内の郷かえるマラソン」開催に向けた協力 ①

実施時期

- 【マラソン大会】2019年4月30日
- 【モニタリングへの協力】2019年3月6日、12日
- 【大会運営・補助への協力】2019年4月15日～19日、22日～27日、30日、5月8日、9日
：延べ16日

実施場所

川内村

実施人数

社員 延べ69人

- 【モニタリングへの協力】：延べ6人、 ■【大会運営・補助への協力】：延べ63人

実施内容

- 【モニタリングへの協力】
川内村からの要請により、第4回「川内の郷かえるマラソン」の開催に向け、各マラソンコースにおける個人線量の測定、歩行モニタリングによる空間線量率の測定
- 【大会運営・補助への協力】
第4回「川内の郷かえるマラソン」の開催にあたり、マラソンコース清掃、案内看板設置、駐車場整備等の事前準備、当日の駐車場での車両誘導、後片付けに協力



出典:第4回川内の郷かえるマラソン【公式】HP



スタート前の様子
[2019年4月30日撮影]



開会式の様子
[2019年4月30日撮影]

第4回「川内の郷かえるマラソン」開催に向けた協力 ②

<活動の様子>



歩行モニタリングの様子
[2019年3月6日撮影]



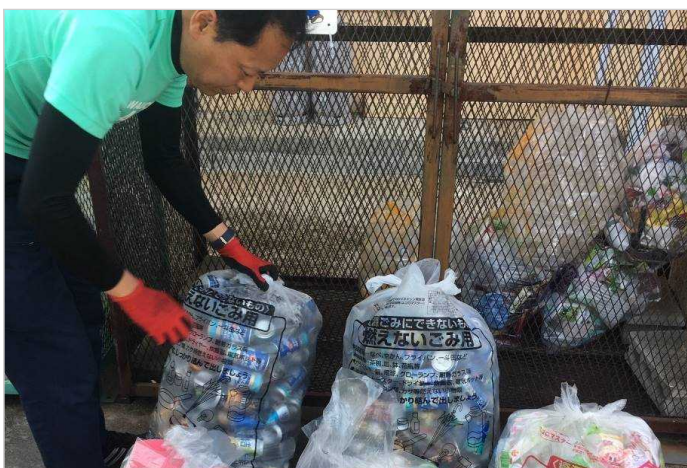
個人線量率のマップ



歩行モニタリングの様子
[2019年3月6日撮影]



案内看板設置の様子
[2019年4月19日撮影]



マラソンコース清掃の様子
[2019年4月23日撮影]



駐車場整備の様子
[2019年4月25日撮影]

福島県産品の流通促進に向けた取り組み

【羽田空港国内線ダイヤモンド・プレミアラウンジでの福島県産米「天栄米」のご紹介】

- 日時: 2019年5月17日(金)～26日(日)
- 場所: 日本航空(株)様 羽田空港国内線ダイヤモンド・プレミアラウンジ
 - ・ 当社より日本航空(株)様へ、福島県産品の美味しさや魅力を多くの方にお伝えさせていただく機会についてご相談
 - ・ 日本航空(株)様は、積極的に東北復興に取り組まれており、当社と共催でイベント開催を計画
 - ・ 「米・食味分析鑑定コンクール国際大会」において9年連続金賞に輝いた「天栄米」を羽田空港内にある日本航空(株)様ダイヤモンド・プレミアラウンジで、計10日間 7,300名様に2合300gを配布・ご紹介が実現



ダイヤモンド・プレミアラウンジでの天栄米配布・ご紹介の様子



左: 日本航空(株) 取締役専務 執行役員 清水 新一郎 様
中央: 天栄米 村長 添田 勝幸 様
右: 天栄米キャンペーンクルー 芳賀 育実 様

イベントのオープニングの様子



お配りした天栄米

【LINEにおける福島の生産者さまに関する情報の配信開始】

- 福島ファンが集まるLINE「ふくしま応援隊」では、友だち登録していただいている皆さまへ福島県産品の販売イベントや友だち限定のお得情報などを提供中
- 4月からは、美味しい福島牛の肥育に取り組む生産者さまのご苦労や受賞までに至る思いなどをお伝えする「生産者熱血ドキュメント」をLINEにて連載開始(6月までで5話を予定。次回は5月30日頃配信予定)
- LINE「ふくしま応援隊」に友だち登録していただいている50万人を超える福島ファンの皆さまに、福島牛を含む福島県産品の魅力をより深くご理解していただくよう、情報発信を継続

ふくしま応援隊

LINE

ID検索 (@glw2362m)



生産者熱血ドキュメント
福島牛を、ブランド牛の最高峰に!
ふくしま産牛

誕生! 福島牛のブランド『ふくしま産牛』

「生産者熱血ドキュメント」
第1話、第2話配信中

【首都圏における福島のお米と福島牛試食販売会】

- 首都圏の百貨店やスーパーにおいて、福島県産品を購入して下さるファンの獲得に向けて、福島県産品を常設で販売していただいている店舗を含め、試食販売会を引き続き展開
- 福島牛を試食せずに購入くださる方々や販売会期間外に取り扱いについて、お問い合わせいただくなど、リピーターとなってくださる方々も出てきており、お客さまの関心が高まってきている

| 開催場所 | 開催日 | 開催内容 |
|----------------------------|--------------------------|------------------------------------|
| 東急百貨店様(精肉あづま様) 東横店・吉祥寺店 | 2019年4月12日(金) ～14日(日) | 「福島牛」の試食販売会 |
| 松坂屋様 上野店 | 2019年4月22日(月) ・23日(火) | 福島県産米「会津コシヒカリ」、 「会津ひとめぼれ」の試食販売会 |



東急百貨店様(精肉あづま様 吉祥寺店)での販売会(福島牛)

【今後の予定】

- 福島県産米試食販売会
 - ・ 日時: 2019年6月3日(月)・4日(火) 場所: 日吉東急アベニュー様(横浜市港北区)